

3 飲酒・喫煙

【県民実践目標】

未成年者の飲酒・喫煙をなくします。

成人については、アルコールやたばこによる健康へのリスクを減少させるため、「節度ある適度な飲酒」や「禁煙」に努めます。

喫煙者は非喫煙者をたばこによる健康被害から守るため、率先して周囲の方々への気配りや配慮を実践します。

(1) 現状と課題

[飲酒]

○生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している男性の割合は増加傾向にあります。

- 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合（1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の人）は、男性では増加、女性では横ばいとなっています。年代別では、男性で40～60歳代、女性で40歳代が20%を超えています。（資料編参照）
- 習慣的に飲酒している人の割合は、男性全体では減少傾向です。年代別では男性の50歳代で50.5%、女性の40歳代で18.3%と他の年代よりも高くなっています。（資料編参照）また、国民健康・栄養調査結果（H18～H22）によると、飲酒習慣者の割合（男性）が42.5%で全国6位と高い状況です。

○未成年者の飲酒経験があると答えた人の割合は減少傾向にあります。

- 小・中・高校のすべてで長期減少傾向にあり、小学5年生で30.9%、中学2年生で22.3%、高校2年生で27.3%となっています。

[喫煙]

○習慣的な喫煙者は減少傾向にあります。

- 男性の喫煙率は減少傾向にありますが、女性の喫煙率は横ばいから増加傾向にあります。特に20～30歳代女性の喫煙率は全国を上回っています。
- 喫煙者のうち、たばこを「やめたい」人の割合は、男性で26.6%、女性で36.6%、総数では29.0%となっています。

○未成年者の喫煙経験があると答えた人の割合は減少傾向にあります。

- 未成年の喫煙経験者は減少傾向にありますが、0%には至っていません。

○受動喫煙の害を受ける機会のあった人の割合は減ってきています。

- 受動喫煙の機会を有する人の割合は減少傾向にありますが、職場、飲食店では依然として40%前後となっています。
- 全公共施設の99.3%で何らかの受動喫煙防止対策が実施されており、完全分煙以上^{*10}の対策を実施している施設は94.3%です。（資料編参照）

○喫煙が及ぼす健康影響についての認知度にばらつきがあります。

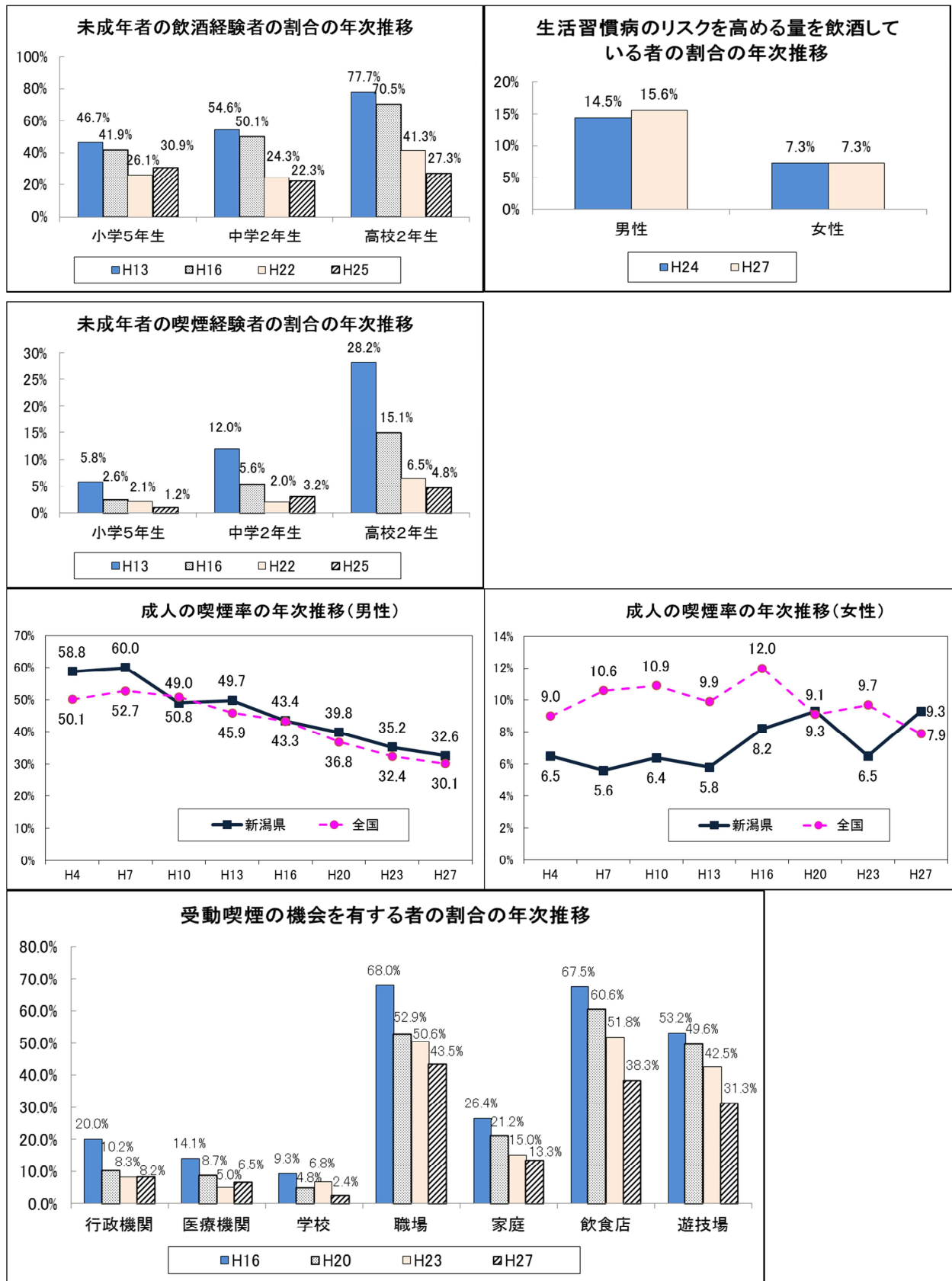
- 肺がん¹⁰に及ぼす健康影響の認知度は87.9%と最も高くなっていますが、胃かいよう¹⁰36.3%、歯周病43.6%、心臓病49.9%と50%を下回っている項目もあります。

*10 完全分煙以上

完全分煙とは次の3つの要件をすべて満たしている状態を言い、完全分煙以上とは、完全分煙のほか、施設内禁煙及び敷地内禁煙を指す。

- ①施設内に喫煙室を設置し、喫煙室内でのみ喫煙を許可している。（施設内のその他の場所では禁煙としている。）
- ②喫煙室において、たばこの煙を屋外に排出するために十分な排気風量を有する排気装置（換気扇、天井排気装置）を設置している。
- ③喫煙室の出入り口において、新鮮な空気を取り入れができるよう配慮した開口面を設けている。

(2) 主要データ [県民健康・栄養実態調査、青少年健全育成実態調査]



(3) 評価指標項目と目標値

[飲酒]

○飲酒による健康リスクが高い人の低減

評価指標項目		値の推移			基準値	現状値	目標値	長期目標値
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合	男性	—	—	—	(H24) 14.5%	(H27) 15.6%	(H32) 13%	(H34) 12%
	女性	—	—	—	7.3%	7.1%	6%	6%

○未成年者の飲酒防止

評価指標項目		値の推移			基準値	現状値	目標値	長期目標値
未成年者の飲酒 経験者の割合	小学5年生	(H10)	(H13)	(H16)	(H22)	(H25)	(H32)	(H34)
	中学2年生	—	46.7%	41.9%	26.1%	30.9%	0%	0%
	高校2年生	61.1%	54.6%	50.1%	24.3%	22.3%	0%	0%
		83.6%	77.7%	70.5%	41.3%	27.3%	0%	0%

[喫煙]

○成人の喫煙率の低下

評価指標項目		値の推移			基準値	現状値	目標値	長期目標値
成人の喫煙率	総数	(H13)	(H16)	(H20)	(H23)	(H27)	(H32)	(H34)
	男性	—	—	—	20.3%	20.3%	15%	14%
	女性	49.7%	43.4%	39.8%	35.2%	32.6%	28%	26%
		5.8%	8.2%	9.3%	6.5%	9.3%	5%	4%

○未成年者の喫煙防止

評価指標項目		値の推移			基準値	現状値	目標値	長期目標値
未成年者の喫煙 経験者の割合	小学5年生	(H10)	(H13)	(H16)	(H22)	(H25)	(H32)	(H34)
	中学2年生	—	5.8%	2.6%	2.1%	1.2%	0%	0%
	高校2年生	14.8%	12.0%	5.6%	2.0%	3.2%	0%	0%
		33.1%	28.2%	15.1%	6.5%	4.8%	0%	0%

○受動喫煙の害を受けない社会環境づくりへの取組

評価指標項目		値の推移			基準値	現状値	目標値	長期目標値
受動喫煙の 機会を有する人の割合	行政機関	—	(H16)	(H20)	(H23)	(H27)	(H32)	(H34)
	医療機関	—	20.0%	10.2%	8.3%	8.2%	0%	0%
	学校	—	14.1%	8.7%	5.0%	6.5%	0%	0%
	職場	—	9.3%	4.8%	6.8%	2.4%	0%	0%
	家庭	—	68.0%	52.9%	50.6%	43.5%	受動喫煙 の無い職 場の実現	受動喫煙 の無い職 場の実現
	飲食店	—	26.4%	21.2%	15.0%	13.3%	7%	5%
	遊技場	—	67.5%	60.6%	51.8%	38.3%	25%	18%
		—	53.2%	49.6%	42.5%	31.3%	14%	13%
	公共交通機関	—			(H27)	(H27)	(H32)	(H34)
	路上	—	—	—	8.0%	8.0%	4%	3%
	子どもが利用する 屋外の空間(公 園・通学路など)	—	—	—	17.1%	17.1%	8%	7%
		—	—	—	4.3%	4.3%	2%	2%

○喫煙が及ぼす健康影響の認知度の向上

評価指標項目		値の推移			基準値	現状値	目標値	長期目標値
喫煙が及ぼ す健康影響 について知 っている人の 割合	肺がん	—	(H16)	(H20)	(H23)	(H27)	(H32)	(H34)
	喉頭がん	—	87.9%	87.4%	85.8%	87.9%		
	ぜんそく	—	64.8%	65.5%	62.1%	67.8%		
	気管支炎	—	65.7%	66.0%	61.8%	68.2%		
	肺気腫	—	65.4%	66.6%	61.6%	66.8%		
	心臓病	—	59.1%	65.9%	63.6%	67.6%	現状値を 上回る	現状値を 上回る
	脳卒中	—	47.1%	52.7%	49.5%	49.9%		
	胃かいよう	—	45.2%	53.9%	53.1%	53.8%		
	歯周病	—	37.0%	39.4%	34.4%	36.3%		
	妊婦への影響	—	39.0%	43.6%	43.0%	43.6%		
		—	79.7%	82.7%	80.4%	81.4%	100%	100%

(4) 施策の展開

[飲酒]

○普及啓発

- ・ 多量飲酒は、がん、脳卒中、高血圧症、脂質異常症等多くの生活習慣病のリスク要因であることから、適正飲酒に関する普及啓発を行います。特に未成年者や女性に対し、重点的に普及啓発を行います。
- ① 対象者に応じた新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネット等の媒体を活用した適正飲酒に関する普及啓発
- ② 女性、特に妊産婦に対する飲酒によるリスクに関する普及啓発
- ③ 未成年者に対する飲酒が及ぼす健康被害に関する普及啓発

[喫煙]

喫煙率の低下と受動喫煙の防止を推進するため、以下の施策等をより一層充実させます。

○禁煙支援の推進

- ・ 喫煙者への啓発・禁煙支援の推進に以下のとおり取り組みます。
- ① やめたい人への禁煙外来の情報提供等による禁煙支援の推進
- ② 若年女性への啓発・禁煙支援の推進
- ③ 様々な企業・団体と連携した啓発・禁煙支援活動の一層の推進

○社会環境の改善

- ・ 喫煙はたばこを吸わない周囲の人に不快な思いを与えるだけではなく、受動喫煙による健康被害をもたらすことから、禁煙・分煙の更なる改善に取り組みます。
- ① 公共的施設の禁煙・分煙の徹底、完全分煙以上の推進
- ② 飲食店等に対する知識の普及、情報の提供
- ③ 喫煙者の立場からの非喫煙者、未成年者及び妊産婦等への配慮の推進

○普及啓発

- ・ 喫煙は、がん、脳卒中、心血管疾患、呼吸器疾患、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、糖尿病、周産期の異常等の重大なリスク要因であることから、普及啓発を行います。
- ① 女性、特に妊産婦に対する喫煙によるリスクに関する普及啓発
- ② 未成年者に対する喫煙が及ぼす健康影響に関する普及啓発
- ③ 様々な企業・団体と連携した普及啓発活動の一層の推進

【参考】生活習慣病のリスクを高める飲酒量（1日の平均純アルコール摂取量 男性40g以上、女性20g以上）

お酒の種類 (アルコール度数)	ビール (5%)	清酒 (15%)	ウイスキー・ブランデー (43%)	焼酎(25度) (25%)	ワイン (12%)
男性(40g以上)	1,000ml	334ml	117ml	200ml	417ml
女性(20g以上)	500ml	167ml	59ml	100ml	209ml
参考(純アルコール量)	中瓶1本(500ml):20g	1合(180ml):22g	ダブル(60ml):20g	1合(180ml):36g	1杯(120ml):12g

参考：「健康日本21（第2次）の推進に関する参考資料」（厚生労働省）

～ 禁煙・分煙宣言施設登録制度 ～

県では、禁煙・分煙宣言施設登録制度により、禁煙・分煙に積極的に取り組んでいる施設に対し、こちらのステッカーを交付しています。

